



中春別小学校
学校便り

窓

第7号

発行責任者 校長 荒 雅 樹
令和2年9月30日 発行

スポーツ集会ありがとうございました

9月16日は、天候にも恵まれ、スポーツ集会のプログラムを無事終わることができました。たくさんの保護者の方が見守る中で、子どもたちが元気にグラウンドを駆け回りました。ご来場ありがとうございました。会場の片づけ等にもご協力いただきありがとうございました。また、今年度初めて行いました全体懇談及び学級懇談にもたくさんの保護者の方に参加いただきました。ありがとうございました。また、学校や学級についていただきました率直なご意見等をもとに改善を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年度のスポーツ集会は、運動会の代替えとして、「運動を楽しむ」ことをねらいにして取り組みました。子どもの発達段階に合わせて1～3年生は学年の紅白で競う楽しみ、4～6年生は縦割り紅白チームで競う楽しみ・みんなで創る楽しみを大事にしました。

昨年の運動会に比べると盛大さはなかったかもしれませんが、ラジオ体操、徒競走、玉入れ、大玉転がし、よさこい…子どもたちが元気にグラウンドを駆け回る姿に心を動かされたのは私だけでしょうか。

「疲れたけど楽しかった。」「大きな玉を転がせたよ。」「おうちの人に頑張ったねと言ってもらった。」など、子どもたちの振り返りの絵や作文にも、楽しかった気持ちが溢れていました。「おどりがっこよかった。」「迫力ありました。」「僕も踊れるようになりたい。」などのよさこいを見た低学年の子の感想が高学年に届けられていました。教育活動としてのねらいを十分達成できたスポーツ集会でした。

天候やお子さんの健康状況に合わせて、休憩や水分補給を適時行いながら進めることができたこと、例年2人で行っている大玉転がしリレーを1人で転がせたことも、小さな集団（3学年）で実施したからです。全校で大きくやる良さもありますが、小さくても楽しみ方があることを再発見できた集会でもありました。

次は、10月に行われる音楽発表会に向けて取り組んでいきます。発表会に向けて学年で力を合わせて発表を作ることや練習をしていくことを通して、子どもたちの表現力、創造性・協調性・主張性などを育てていきます。また、発表の交流を通して、互いの良さを見つけあうこと、つまり互いに学びあうことも大事にしていきます。

10月16日は、保護者への公開を予定しています。例年とは違い平日での開催となりますが、時間の許す限り子どもたちの発表を見ていただけたら大変ありがたいです。

学びをつなぐ子どもたち

9月11日は、いもほりでした。じゃがいもをほる子どもたちの姿は、嬉々としています。植えた一つの種芋から、たくさんのじゃがいもが育っているからです。「こんなにとれたよ。」「見て！かわいいいもがいっぱい。」と収穫の喜びを子どもたちが表現している瞬間です。

学校農園でのいもほりを終え学校に戻ってくると、子どもたちの自主的な玄関掃除が始まります。長靴の泥を落として玄関に入るのですが、どうしても汚れてしまいます。それを高学年の子がほうきをもってきて掃いていくのです。おかげで玄関がとてもきれいになります。毎年この高学年の子による自主的な掃除は続いています。高学年がやっている姿を見た低学年が、自分たちがその学年になったら行う…自主的な活動が子どもたちで引き継がれていることが素晴らしいですね。

スポーツ集会では、4～6年生のよさこいを1～3年生が見に来る場面がありました。これは、「よさこいを見たい。」と子どもたちから声が上がったからこそ、実現したことです。

4～6年生の踊りを真剣に見つめる子どもたち。「来年は、僕たち・私たちが踊る」そんな思いを感じました。高学年をあこがれる低学年がいることは、とても大事なことです。

9月24日には、6年生が1泊2日の修学旅行に出発しました。6年生にとっては小学校生活の思い出に残るとても楽しみにしていた行事の1つです。わくわくしながら出発式を終え、6年生はバスに乗り込みました。いざ出発。窓の外を見るとたくさんの見送る子どもたちの姿。「こんなにたくさん。」「わあー。」「窓から手を振っている！」…と6年生の感激の声がバスの中に響いていました。



(9月30日 荒 雅樹)